

常任委員会の動き

総務文教

本委員会では、次の所管に関する調査と付託された議案等について審査を行います。

所管は総務部、支所、会計課、選挙管理委員会、監査委員会、公平委員会、教育委員会、他の委員会の所管に属さない事項となっております。

□学校教育施設の現地調査

第2回定例会において、事務調査第1号「学校教育施設について」の許可を得て、7月4日・9日の2日間にわたり市内の全小中学校、15校の現地調査を行いました。

□教育政策は重要な政治課題

少子化は急速に進み、本市においても、学校統合が進められつつあります。また、全国的な傾向として、教育予算・教育水準の格差が広がっている事が報告されています。国による教育改革の議論も進められており、教育政策は今、重要な政治課題であり、学校を取り巻く環境の変化も著し

いものがあります。

この様な状況を踏まえながら学校施設の整備に際しての諸問題について調査を進め、委員会としての考え方を整理し、第3回定例会（9月）の結審に向け努力して参ります。

- 委員長 東海林 剛
- 副委員長 佐々木 優
- 委員 横山 久仁雄
- 委員 穴戸 義美
- 委員 覚 幸 伸 夫
- 委員 北 猛 俊

市民福祉

改選後初の議会が5月11日に招集され、各常任委員が選任・決定いたしました。今回市民福祉委員会は、新人議員2人を含む6名でスタートすることになりました。

市民福祉委員会は、市民の皆様の生活との関わりが最も深い委員会であることから、皆様の声を十分に調査・研究し議会に反映して参りたいと考えているところであります。

□介護保険と介護サービス

さて、この度市民福祉委員

経済建設

当委員会は、今回の改選と定数削減に伴い、委員6名により構成されています。各委員の思いや意見を委員会活動の中で十分生かし、さらに市民皆様の協力を頂き「住みよいまちづくり」のための委員会運営をして参りたいと思



富良野市の介護サービス冊子

会では、介護保険と介護サービスについて調査することとしました。

高齢社会が進む中、大きな問題となっている「コムスン」の不正行為、平成23年までに廃止されることになる療養病床、お年寄りを取り巻く環境

経済建設常任委員会は、経済部、建設水道部、農業委員会の所管する事項について、調査又は審査を行ってまいります。

今定例会において、事務調査第3号「道路・橋梁の維持管理について」を調査事項とし、道路・橋梁の維持管理に関わる保守・点検の実施の方

は悪くなる一方であります。私達は介護難民を出さない出させないをモットーに、市民本位、利用者本位の在り方を調査するものであります。

この他に委員会は、市民への窓口対応、環境、学童、保育、寿光園などを所管しておりますので、今後とも数多くのご意見をお寄せください。

- 委員長 今 利一
- 副委員長 岡野 孝 則
- 委員 宮田 均
- 委員 大栗 民 江
- 委員 大橋 秀 行
- 委員 東海林 孝 司



学校施設の調査



道路・橋梁の現状調査